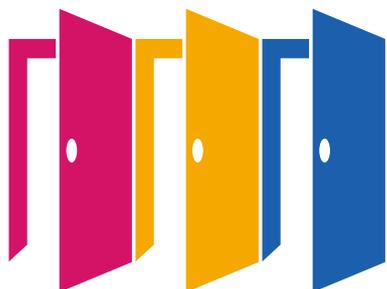


Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度国際ロータリーテーマ

2020～2021年度クラブ目標

『35年目の再構築 ロータリーの源流へ』

会長 吉野敬之
幹事 堀田一彦

創立 1986年



第1653回例会

令和3年1月21日 (12:30～13:30)

○ソング

- 四つのテスト

○スマイルBOX

- 吉野敬之会長（本日はIT委員長及びオブザーバーの諸橋さんオンライン例会に関する勉強会開催にあたり急な依頼にもかかわらず対応頂き有難うございました。今後も環境に対応出来るクラブとして成長していきたいと思っておりますので宜敷くお願い致します。）
- 堀田一彦幹事（とりあえずスマイルします。）
- 金田昇会員（大寒も過ぎて春が待ち遠しいです。コロナ感染に注意して過ごしましょう。）
- 居川孝男会員（本年も宜しくお願い申し上げます。吉野会長、堀田幹事あと半年頑張ってください。当クラブの35周年は今の所予定通り行う前提で企画しておりますのでご協力よろしく申し上げます。）
- 仁平喜代治会員（鈴木会員、諸橋会員卓話ありがとうございました。先週結婚記念日祝ありがとうございました。おかげ様で60回目の記念日を迎えられました。）
- 青木大会員（2021年になり3回ゴルフに行き3バーディー取ったのでスマイルします。）
- 片倉義文会員（令和3年、今年も宜しくお願い致します。先週、1月15日誕生日でした。）
- 関谷亮一会員（今年もよろしくお願い致します。コロナに負けずに元気で頑張りましょう。）
- 永野文雄会員（皆様こんにちは。コロナには十分注意しましょう。鈴木典雄委員長、諸橋委員、例会担当ご苦労様でした。ありがとう。）

▶第1653回例会出席状況 (R3年1月21日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	47名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	61名
Ⓒ ①の出席者数	22名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	3名
Ⓕ ②の出席者数	9名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	34名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	56
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	60.7%

▶例会日：第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間



吉野敬之会長

皆さん、こんにちは。この画像は今、写って皆さんのお手元にも配信されているのかどうか分からないんですが、本日は先週決まりました理事会での内容を少しご案内させていただきたいと思います。オンライン例会というものを開催せざるを得ないだろうというようなお話を先週の例会でもさせていただきました。その時点で私の頭の中では、オンライン例会、ズーム例会、それと実例会だけ、もしくは休会、この3つの選択肢しか私の頭にはなかったんですが、理事会で皆様にご相談したところ、いや今はハイブリット例会というものがあるので、そういったものにしたらどうかというご提案をいただきまして、内容をお聞きしましたら実は実際の会場で例会を行い、そこに出席できる方はそこに出席する。コロナ関連等で参加が会社とか環境がちょっと難しいという方達には、オンラインで参加していただくというような二つの例会の参加方法を混ぜてハイブリットで行えば、参加率がいろいろな環境の方も皆さん出て来れるんじゃないですかというようなご提案をいただきまして、青木委員長とか中目パスト会長からそういうご意見いただきまして、それはいいということで先週の理事会で今後そういった形で模索していこうというふうなことを決定させていただきました。それに伴いまして、本日はズームの使い方等、YouTubeライブというものも視野に入ってるそうですが、そういった一連のオンラインを使った例会の参加方法ということですね。これに関しまして、やはりまだよくご存じない、私も知らない部分多いですし、経験されてる方もそこそこいらっしゃると思うんですが、やはり全然わからないとか、ちょっとわからないところもあるような方達は、一度やっぱり経験して勉強していかないと難しいだろうということで、本日のプログラム急遽でございますが、IT委員会委員長の鈴木典雄さんと、そのオブザーバーの補佐として諸橋和典さんのほうにお願いをいたしまして、今日の勉強会というような形で例会のプログラムを組まさせていただきました。今のような環境がいつまで続くかはわからないんですが、取りあえず2月7日までの緊急事態宣言に関係する2月4日の例会までは、来週以降ハイブリットの形を取らせていただきたい。さらに、2月7日で本当に緊急事態宣言が解かれるのか、今後の感染状況が減少に転じるのか、それはちょっとわからないので、それは感染者数の推移とか国の政策の変更を見届けた上で私たちも対応していきたい。ただ、35周年式典というのが4月8日に予定されてるわけですが、この日までに果たしてどのような環境になっているかということも、私たちには把握しきれないと

ころでございますので、そういった時にもしかするとこのオンライン例会、ハイブリット例会というものを今勉強しておくことが、その時に非常に役立つのではないかとというような期待もしている次第でございます。先日の理事会のほうで、このプログラムが変更するに伴いまして今後のプログラムの変更ということでも議案を出させていただいて、具体的にこのプログラムにするということではないんですが、今までのように外部からお客様をお招きしてというような形はちょっと気が引けるだろうということとか、IMのほうで中止になりましたので、IMの報告会等も当然中止になるということで、それらのことも含めてハイブリット例会という環境の中で、齋藤プログラム委員長のほうに新たなプログラムの策定のほうも併せてお願いしている次第でございます。こちらのほう、ご提示するのがなかなかすぐに1か月後バチッと出せるかということ、こういう環境でございますので若干遅れたり変更が付随してくるかもしれませんが、その辺は是非ご容赦していただければというふうに思っております。今日もお忙しい中、このように多数の方に参加していただき非常にお礼を申し上げたいというふうに思うわけですが、今後このハイブリット例会というものがある程度確立して浸透した際には、きっと100パーセントの出席が見込めるのではないかとというふうな期待もしている次第でございますので、今日のプログラムの中で皆さんしっかりと学んでいただいて、成長し続ける西ロータリークラブということで、さらにワンランク上の例会を目指すという意気込みで皆さんと一緒に勉強させていただきたいと思っておりますので、今日担当されるIT委員会の皆様方にはくれぐれもよろしくお願いいたしまして、会長の時間とさせていただきます。

■幹事報告

堀田一彦幹事

- 国際ロータリー第2530地区2020-21年度ガバナー事務所：クラブ例会開催状況について
- 公財) ロータリー米山記念奨学会：ハイライトよねやま250
- 公益社団法人白河青年会議所 理事長 成井匠：「2021年度新年式典並びに新年会」開催中止のご案内
- 白河ユネスコ協会事務局：令和2年度だるま市街頭募金の中止について（通知）
- ガバナー事務所：ロータリー研究会DVD申し込みのご案内
- 国際ロータリー第2530地区2020-21年度ガバナー事務所：奨学生のお世話クラブとカウンセラーお引き受けについて
- 2020-21年度国際ロータリー第2530地区県南分区ガバナー補佐 遠藤武士：県南分区IM開催延期のお知らせ並びに第4回会長幹事会・地区委員合同会議開催の御案内
- ガバナーエレクト 志賀利彦、次期地区幹事 蛭田修二：

2021-22年度地区委員任命及び地区名簿作成について

■委員会報告

○国際奉仕委員会

青木大委員長



国際奉仕委員会からのお知らせです。2月15日から、ついにランドセルの回収を始めます。それに伴いまして、今日の例会終了後には民報さんからの取材、そして明日10時から民友さんの取材を受ける予定になっております。ランドセルの回収に関しては商工会議所の事務局のほうで受付をしますので、用意してあるお礼の図書カードが400枚となっておりますので、そちらと交換していただくようお願いしたいと思います。皆さん方のお知り合いでこの青いリュックサックを持っている方がいらっしゃいましたらお声がけをよろしく願いたします。また、皆様方のお手元にはこの小さなチラシがありますけど、人が集まりそうな場所にはこの前に貼ってある大きなポスターが20枚ほどありますので、ここに貼ったらいいよと貼れる所をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お声がけいただければ助かります。よろしく願いたします。



○熊澤直紀会員



熊澤です。お疲れ様です。委員会報告ではないんですが、是非この時期に皆様にお伝えしたい情報ということで、お時間をいただきました。チラシを1枚お配りしています。感染症保証特約とついてますが、一言で言いますとコロナによる企業の売り上げ利益の損失を補償する保険商品でございます。白河にも年始にクラスターも発生して、やや落ち着きつつあるもののなかなか止まらない状況が続いています。そういった形でそれに対応する商品がこの1月から発売になっております。具体的な対象事項ですが、真ん中下くらいに書いてありますが、従業員やお客様がコロナに感染して保健所等から消毒等の指示、行政処置がなされた場合に補償対象になるということでございますので、今現在の政府とか県知事による営業自粛は原則政府や県が保証しますので対象外ということになりますので、ご注意いただきたいと思ひます。補償内容は一番下のほうにイラスト書いてございますが、売り上げ減少による粗利益の損失を補償いたします。合わせて、施設の消毒費用、従業員のPCR検査、予防接種等の費用も保

証されるということでございます。裏面見ていただいて、ただ留意点はその利益の保証は500万が上限になっております。消毒とかPCR検査は100万までということになってますので、その点ご留意いただきたいと思ひます。気になる掛け金、保険料なんですけど、これは業種と売り上げによって異なります。例えばですけど売り上げ1億円で年間保険料お伝えしますと、飲食店で大体8万円、小売業で9万円、食品製造業で5万円、建設運送業で2万5千円ということになってますが、このあたりは個別にご相談をいただければと思ひます。私のほうからは以上でございます。貴重なお時間をいただきましてありがとうございました。



■本日のプログラム

ハイブリット例会勉強会

○IT委員会

鈴木典雄委員長

諸橋和典会員



皆さん、こんにちは。これからハイブリット例会勉強会のほうを始めたいと思ひます。よろしく願ひします。ちょっと私も不慣れなところがあるかもしれませんが、ご容赦の程をよろしく願ひします。初めに聞きたいんですけど、まだズームを今の時点で入れてない方はいらっしゃいますか。そして、もし今日時間的に可能であれば会が終わりましたら改めて操作のほうを説明したいと思ひますので、よろしく願ひします。それでは、他の方は一応ズームがインストールされてるということ始めてよろしいですかね。入ってない方はいらっしゃいますか。ないようなら進めてまいりたいと思ひます。それでは、ズームがインストールされてると仮定しまして、今ズームを開いてこういった画面が見られてない方いらっしゃいますか。最初から説明していきたく思ひます。



ハイブリッド例会・Zoomで参加に必要なもの

まず、例会参加にあたって用意が必要なものは以下の通りです。

- ・デバイス（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）
- ・インターネット環境
- ・例会の、ID、パスワード

基本的にデバイスとインターネット環境さえあれば、どこからでも参加できます。

デバイスはパソコン、タブレット、スマートフォン、どれでも可能です。

ただしパソコンの場合は、カメラとマイクが付いているかを確認しておきましょう。

もし付いていない場合は、別途カメラとマイクの用意が必要です。

例会のID・パスワードは、メール・FAXで事前に連絡します。

参加方法①：パソコンの場合

パソコンで参加する場合は、Zoomアプリを使う方法と、インターネットブラウザを使う方法の2種類があります。

どちらの方法でも問題なく参加できますが、ブラウザの場合は種類やバージョンによって機能が制限される可能性があるため、特にこだわりがなければアプリを使うのがおすすめです。

それでは、それぞれ方法を解説します。

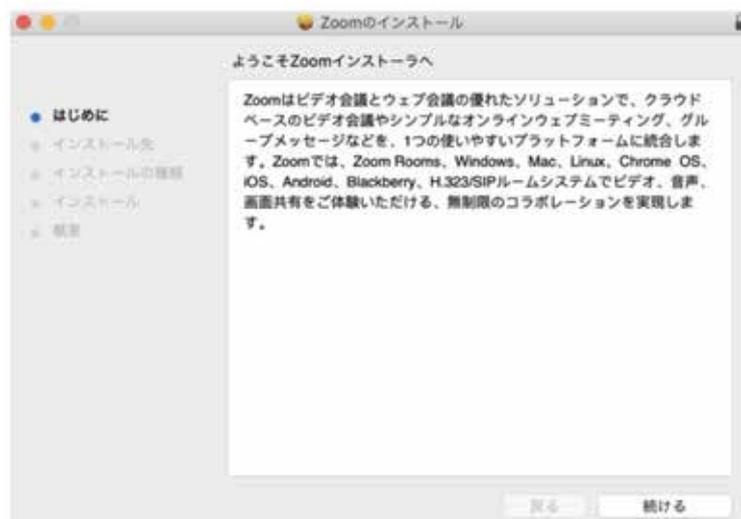
方法1.Zoomアプリで参加する

1.パソコンでミーティングのURLをクリックします。

2.「Zoomをダウンロードして実行」をクリックしてZoomアプリをダウンロードします。



3.ダウンロードされたファイルを開き、パソコンにインストールします。



4. 「zoom.us」を開き、「ミーティングに参加」をクリックします。



5. 例会のIDと名前を入力し、「参加」をクリックします。

A screenshot of the Zoom "ミーティングに参加" (Join Meeting) form. It features a dropdown menu for "会議IDまたは会議室名" (Meeting ID or Meeting Name), a text input field for "名前" (Name) with "名前" entered, and three checkboxes: "将来のミーティングのためにこの名前を記憶する" (Save this name for future meetings), "オーディオに接続しない" (Do not connect to audio), and "自分のビデオをオフにする" (Turn off my video). At the bottom right are "キャンセル" (Cancel) and "参加" (Join) buttons.

7. 「コンピューターオーディオに参加する」をクリックします。



以上で参加完了です。

方法2.ブラウザで参加する

- 1.パソコンでミーティングのURLをクリックします。
- 2.画面下部の「ブラウザから参加」のリンクをクリックします。



- 3.名前を入力し「私はロボットではありません」にチェックを入れて「参加」をクリックします。

ここで入力する名前は、ミーティング中に他の参加者に対して表示される名前になります。



- 4.「コンピューターでオーディオに参加」をクリックします。



以上で参加完了です。

参加方法②：スマートフォン・タブレットの場合

スマートフォンやタブレットの場合は、Zoomアプリを使って参加します。
方法は以下の通りです。

1. iPhoneやiPadの場合はApp Store、Androidスマートフォンやタブレットの場合はGoogle Playを開いて「ZOOM Cloud Meetings」を検索し、インストールします。

2. インストールしたZoomアプリを開いて「ミーティングに参加」をタップします。



3. 例会のIDと名前を入力して「参加」をタップします。

ここで入力する名前は、ミーティング中に他の参加者に対して表示される名前になります。



4. ミーティングのパスワードを入力して「続行」をタップします。



5. 「インターネットを使用した通話」をタップします。



以上で参加完了です。



まだ説明が聞きたい方いらっしゃると思ったら、残って説明しますので言ってください。今日初めてで、ちょっと見づらいか、わかりづらいということもあるかと思いますが、今日携帯でやったので見づらかったんです。これ自宅のパソコンでできるようになると結構見やすくなるので、もし機会があったら試してみてください。先程言っていたミーティングIDとパスワードのほうなんですけど、毎週例会のお知らせがファックス、メール流れてくるとは思います、そちらのほうと一緒に載せますので、そちらのほうでIDとパスワードを確認してズームに参加する方は参加してください。ちょっと不慣れで申し訳ございませんでしたが、これにてIT委員会の勉強会を終了します。ありがとうございました。

○吉野敬之会長

補足をさせていただきます。この中でズームに繋がることがない方、いらっしゃる手を挙げていただいでよろしいでしょうか。今の方に鈴木委員長から詳細をお伝えしてください。もともとこれはこの例会場にいらっしゃる方が、ご自宅から例会の様子を見れる形で参加する前提ですので、私は基本的に時間の許す限り例会場に来て実例会に参加するというご意向の方は基本的にズーム、先程言ったYouTubeとかのオンラインの例会に参加していただくことはございませんので当座大丈夫かと思うんですが、長い目で見た時に先程会長の時間でもお話させていただいたように、もしかするとこの状態が長く続いたり、環境がもっとひどくなったりとか、そういった場合には実例会の開催が困難になるというような可能性も考えていかなければいけないだろうというふうにも思いますし、個々のお仕事の中でも多分そういった警戒が深まれば、いろんな職種でズームというものを使った会議や勉強会等が増えてくるのではないかと推測いたします。実際、私も仕事のほうでも研修関係は集まって行っていたんですが、やはりズームでやるように変わってきております。これも時代の流れと環境の変化で致し方ないなと思いますので、もちろんそういった機会に学んでいただくのも一つかと思えますけれども、この中で慣れていただく等の事をしていただくと、ズームなんかは先日35周年の実行委員会をズーム会議で行ったわけですが、やっぱり取っ掛かり入るといって一回やってみるまではすごい抵抗があるかと思うんですが、実際やってみれば非常に簡単であったり、今日はちょっとやっぱり環境が上手く設定できなかつたりという部分があって、なかなかすんなりいかなかったかと思うんですが、概要はなんとなく皆さんおわかりいただいたかなと思います。もし先程、鈴木委員長からお話ありましたように、ちょっといまわからないなというような部分がありましたら、ここで例会終わった後に残っていた

だいてご質問等受け付けると、ここで繋いでいくとわかりやすく説明していただけるというふうに思います。それと、この例会を開催するにあたりまして、オンラインで参加の方の食事に関してなんですけれども、もしオンラインで例えばこういう大人数が集まる場所での食事等そういう場所に集まるということに制限がかかっている企業さんも出てきております、実際に。そういった方達はオンラインで参加していただくんですが、食事のほう今お弁当にさせていただいておりますので、お弁当のほうはその参加される方にご希望を取って、もし必要であればこちらで用意しておくので取りに来ていただくというふうな形で不公平感はなくすというふうには考えております。配達はできないので、ここにきていただくというふうな前提になってしまうんですが、食事に関してはオンラインで参加の方の分もご希望に合わせてこちらのほうでご用意させていただきます。もちろん、一日も早く皆さんがそういうことに心配なく、皆さんと顔を合わせて例会ができるという状況を迎えることが一番ベストだとは思いますが、ちょっと先行きはこのような状況でございますので、いろいろなものを駆使しながらできるだけ皆さんと会ったりお話をしたり例会という形を整えられるように執行部のほうで頑張っていきたいと思っております。是非皆さんのほうも面倒くさい部分とかあるかもしれませんがご理解いただいた上で参加していただければと思います。皆様のほうから質問等がありましたら、繰り返しになりますけれども鈴木委員長、諸橋会員のほうにお問い合わせいただければ対応いたしますので、よろしく願いいたします。概要伝わってれば、後はさほど問題ないかと思っておりますので、もちろん繰り返しになりますけど来週、実例会は行いますのでこちらの会場に来ていただける方には、今のリモート、ズーム等の話は一切関係ないということになりますので。いろいろ事情で来れない方に関しましては、こちらのほうをご利用いただきたいということでございました。以上です。ありがとうございました。